

第4回 持続可能な都市づくり懇談会 発言要旨一覧

発言骨子	要 旨
計画策定の意義	<p>○持続可能な都市の形成を図る根底には、<u>シビックプライドの醸成</u>が重要。全国で進められている連携中枢都市圏構想を視野に入れて考えていく中で、新潟市は素晴らしい処で、機能を集めることでより良い都市になるということを導入部分に記述した方が良い。<u>なぜ、今、新潟市で立地適正化計画に取り組む必要があるのか</u>、市民が分かるように導入部分を充実してほしい。</p>
	<p>○金沢市はシビックプライドが非常に高く、新潟市民は自分の都市にぼやとした面でしか誇りを感じていない。<u>新潟市はいいところであることを示し、計画の本題に入った方が良い。</u></p>
人口減少対策	<p>○都市機能を維持するために人口を減らさないように集約するという話をするならば、各拠点の現在の都市機能を整理し、想定される人口減少を踏まえ、既存の都市機能を維持するのに、これくらい人口が不足するから周辺のをこれだけ集約するという説明が、それぞれの拠点に必要。<u>土地利用が適正化されるために必要な人口規模を最初に整理し、現状で足りない機能、現状足りているが近未来に不足しそうな機能が整理されると分かりやすい。</u></p>
	<p>○データに照らし合わせて、各区域の人口が近未来に減ることにより、都市機能が成り立たなくなるので、それを防ぐための<u>土地利用政策が必要だということ</u>を最初に整理する必要がある。</p>
交通あり方・施策の方向性	<p>○立地適正化計画でコンパクト化を進めていく中で、公共交通が基軸になるが、バスの赤字路線を解消する手段として、<u>市内の事業者や駐車場料金に一定の課税</u>をするなど、アメ以外の部分が必要。</p>
	<p>○岐阜市では、市全域を対象に現状の利用率や導入できる補助金を基に事業者と協議し、消滅する可能性のあるバス路線を公表している。市の財政だけで公共交通の維持は難しく、<u>流入自動車へ課金し、課金で得たものを公共交通に回す仕組みが必要。</u></p>
	<p>○骨格構造図について、地域拠点が独立した感じを受ける。<u>各拠点の横の繋がりが欠けていないか。</u>各拠点が交通結節点周辺に位置付けられ、区バスとの時間調整など交通連携についても具体的に検討してほしい。</p>
	<p>○各区の地域拠点において、今後の人口減少を考えると民間のバス交通の維持が難しい。こうした地域では、<u>自動運転車両を走らせる等の明るい将来を感じられる内容を盛り込んでほしい。</u></p>
<p>○<u>まちなかの利用価値を上げるためには、人やモノが動くことが重要で、安価で沢山の人が適正に動くシステムが必要。</u>まちなかであれば、利便性の高いタクシーや自動運転車両といったものの利用価値の高まりが必要。</p>	

まちづくりの方針	○この計画は誰に見せるものか。課題がネガティブなことしかなく、地元のテナント企業や東京のディベロッパーに説明しようとしても、新潟市がどんな街なのか説明し辛い。交通体系を考える際、BRTを中心としたふくそう的な交通体系を考えている等の <u>新しい取り組みやテクノロジーとまちづくりが連携した姿がイメージできるようなものが必要。</u>
都心及び都心周辺部が担う機能	○新潟駅周辺地区（万代口）で起業しやすい環境づくりが課題としているが、意味が分からない。 <u>都心であればどこでも起業していいと考えている</u> ので、フラットに考えて欲しい。
	○土地利用について、新潟市を全く知らない人が投資したいと思えるような説明ができるよう、施策としてでなくてもいいので方向が示されたものが欲しい。都心軸として、 <u>古町が経済活動拠点となっているが、経済活動はどこでもやっており違和感がある。</u>
古町地区の都市機能	○古町地区について、小さい店舗が並ぶ中で、店舗と一体的に店の裏に住む等の現状もあり、これを推進する意味合いで <u>都心回帰モデルエリア</u> とするなど、明確に位置付けてほしい。
	○古町地区に足りないものは、オフィスが少ないことと大型店舗がないことだと思う。万代にはナショナル・ブランドはあるが、古町には第四銀行本店等があり、全国的に注目されるような店舗は万代でなく古町に多い。本町ではマンションが増え、バス利用者が多く、中高年を中心に人が増えているが古町では余りない。 <u>何が求心力なのか細かく丁寧に表現する必要がある。</u>
各区の地域拠点が担う機能	○今後の地域拠点の役割の中で多世代交流を考えると、 <u>介護施設・福祉施設と子育て支援施設を一体的に近くに配置</u> した方がイメージとしても良い。
	○各区のまちなかエリアについて、各区で違いがあるはずなのに統一内容でまとめられている。区役所周りにおいても <u>各区において求められる機能は異なるので、区毎に内容を検討した方が良い。</u>
居住誘導区域の設定	○居住誘導区域に含めないエリアについて、学校の周りが市街化調整区域に指定され開発ができなかった地区がある。市街化調整区域をどう使っていくかにより、大きく変わる要素があると思うので <u>市街化調整区域というだけで居住誘導区域に含めないエリアとせず、地区の状況を考慮する必要がある</u> のではないかと。
各区のまちなかエリアの考え方	○各区のまちなかエリアについて、各区で違いがあるはずなのに統一内容でまとめられている。区役所周りにおいても <u>各区において求められる機能は異なるので、区毎に内容を検討した方が良い。</u>